

## 5月29日(水)こども未来局への質問内容へ口頭での回答

5月29日午後3時から保護者会役員13名(男性5名、女性8名)と子ども3名で福岡市役所を訪問し、こども未来局に提出している公開質問への回答を口頭でいただきました。正式な回答は文章で別途いただくことになってはいますが、実際に口頭でどのようなやりとりがおこなわれたのかを、文字に書き起こしてありますので、ぜひ、ご覧ください。私たち保護者の会はこのようなやりとりを1年以上にわたり続けていますが、こども未来局の対応には呆れるばかりです。

### 【Q】：パチンコ店の排気ダクトは何のためのものか？ 設置の理由と用途

**質問の意図**：パチンコ店は、火災時の非常時に排煙の為に設置したと言うが、以前の説明と食い違う。また、火災時の排煙とするなら子供の園庭に直接かかる位置にある。

**【A】**：パチンコ店に確認したところ、実は火災とか災害上の設備です。通常の換気については南側に窓があるので、そちら側を開けて対処している。

保護者：「では、火災のときには、3階園庭の方に全部煙が来ると言うことですか?」

未来局：「まあ、火災が起き、排煙ダクトを回せば煙が行くと言うことですね。」

保護者：「火災になれば子供にまともにかかって来るじゃないですか?」

局長：「いきなり火事と言うことではなく、火事になれば隣にある保育園や近隣の方も避難すると言うことになりますので」

保護者：「一般に、排煙ダクトと言うものは、火事だと認識した後で、回すかどうか悩んでから回すものですか?まず、排煙ダクトとはそういうものではないのか?」

局長：「火災が前提になって煤煙が園に降りかかってきた際の園の動きと言うのは園と共に考えなくてはならないと思います。」

保護者：「局長、そういう説明は何度も聴いている。そうではなく、園庭に降りかかってきてからどうしようか?と言う感覚がどうなんですか?パチンコ店は、排煙ダクトを回す前に園に園庭に人が居ないか?避難は終えているのか?確認してから排煙ダクトを回すのか?」

局長：「そこは、どういう手順でダクトを回すのか・・・」

保護者：「調べてないんですか?それを???」

局長：「調べておりません。まだ、うかがっておりません。」

**【追記】**保護者が2013/5/31(金)に撮影したパチンコ店の南側の写真「屋内駐車場(建物左側)の南側に窓など無かった。現場を見に行っていないのか?」





←非常口であり窓ではない



※2013/5/31(金)に撮影したパチンコ店の西側の写真↑

「窓はあったが閉まっていた。手でスタッフが1時間に10回以上開閉しに来るのか?ありえない。開け続ければマンションを覗く位置にあるため、マンション住人から苦情が来るだろう」



※2013/5/31(金)に撮影したパチンコ店のダクトの写真(外観と駐車場側から撮影)↑

「火災用であれば、ダクトの向きは上向きでは?最初の説明どおり通常換気用として作られたのでは?」

**【Q】：該当地を適地であるとした土地選定資料を作成したのはいつか？**

**質問の意図**：未来局が該当地の選定をした時期にはパチンコ店の進出は知らなかったと言うが、その時現在パチンコ店のある隣接する土地は更地の状態であり、2面の道路に面する角地である。であるならば、なぜわざわざ、二階建ての大型駐車場があった現移転予定地を選定する必要があったのか理解に苦しむ選定である。

**【A】：平成23年の6月から7月頃です。**

保護者：「え？作成年月日が分からないって、そんなアバウトなものなんですか？」

未来局：「作成年月日を書いてないんですよ。」

**【Q】：隣接する農民会館は耐震強度を満たしているのか？**

農民会館を避難路に想定しているならば当然建て替え後の状態を把握しているはずではないか？

**質問の意図**：平成27年までに耐震強度が不足している建造物は建て替えなければならないという説明をしているのに、避難路にしている農民会館自体の耐震強度を調べたのであろうか？この建物も築40年以上の建造物で耐震性は甚だ疑問である。

**【A】：これは、初めて聞く話で、我々としては見た感じでおそらく耐震の部分ではやってないと。ただ、色々な災害がありますので地震の時に農民会館側に逃げると言うのはこれは又別の問題でして、災害によって、こういう場合はここを使うと言う・・・**

保護者：「なぜ、そんなに場当たりのなのか？」

局長：「ただ、耐震強度を満たしているかどうかと言うのは確認できる範囲で確認します。見ただけではわかりませんので。」

保護者：「そもそも、こういう質問がなければ、農民会館の耐震は全く気にしていなかったと言うことですか？経路の一つになっているのに、その状況を把握されていないと言うのは不安材料の一つです。」

局長：「避難経路につきましては、それが本当にここが避難経路として使えるのか、ということについては、やはりこれは地震のときには使えないんじゃないか？ということになりましたら、私どもから園の方に助言・指導と言う事をさせていただきます。」

保護者：「いえいえ、もともと、この土地で保育園をしなさいと言ったのは市ですよ？あの場所が保育園に適していると言うことで市の方からの提案ですよ？園との協議と言っている意味は半分は分かるが、もともと適所であると認めた周りの環境と避難経路や交通量を見て、なぜここを選んだのか疑問でしかないですよ。避難路等にしても耐震強度を調べた後でなら分かるが・・・。市がやってることは、一方的にあの場所で保育園をやれと言ひ、避難経路も自分たちで考えろ。園が考えたら、その避難経路はダメだ。と言ってるのと同じですよ。」

局長：「消防法上の避難経路は正門で、ただ、それ以外にも経路があった方が望ましいと言うことで、私どもが土地を買う前に、農民会館、隣接マンションのところが避難に使えると言うのは確認が取れておりました。」

未来局：「我々が、あの土地をどういう基準で考えたのかと言うと、まず一つは待機児童対策と言うことで、250から300名ほどの保育が出来る必要があると判断した。それだけの面積が確保できるか？と言うことがあって、児童福祉施設と言うのは国が決める基準と言うものがあるってその基準通りの建物が出るかどうかと言うことになります。」

保護者：「もう、いいですわ。その説明は（何度も何度も聞き飽きました）」

**【Q】: 現中央保育園の近隣の、天神地区における各保育園の待機児童数はそれぞれ何名か？**

**300名の保育園が中央区今泉に必要となる根拠と資料は？**

**質問の意図:** 中央保育園の平成 25 年の待機児童は 39 名と言う。利便性が高い所に大型の園を建てたいと言うが、東区、南区の待機児童は中央区より多く、単純に倍率が多いことになる。それにもかかわらず実待機児童は 39 名であるのだから、そこまで中央保育園を希望する者がいるとは思えない。また、施設の性格上大型化は望ましくないはずで、リスクの分散や利便性を考えれば 150 名の園を 2 つにするべきことである。保育の考えとして、メリットを増やすのではなく、極力デメリットを減らすと言うのが当たり前の考えではないのか？

**【A】: 昨年の 1 月時点の申込数がですね、200 数十名居ると。実際の定員に比べてかなり多くの方が待機しておられると言うことで・・・**

保護者: 「いや、実際に (はいれた園児を差し引けば) 4 月 1 日の待機児童は 39 名と言うことですよ？」

局長 : 「しかし、1 月にはもっと多くてですね・・・」

保護者: 「え？では 1 月をベースに計画を立てるか 4 月をベースにするかで全然違うじゃないですか? 待機児童と言うカウントの仕方はどうなっているんですか?」

局長 : 「そういう状況全体をみてそこにそれ位の規模の園を欲しいと、中央保育園だけではなく、周辺の保育園の・・・」

保護者: 「だから、その数字を教えてくださいと言ってるのでしょうか。」

**【2013/6/5 追記】: 公開質問状への回答を正式に文章で受け取りましたところ、5/29 に武藤部長が出してきたこの【39名】という数字も嘘でした。口頭ではいくらでも嘘をつきますが、公式文章では嘘をつけないためにバレたわけですが、中央保育園の待機児童数は【11名】でした。39名は未入所児童数であり、待機児童とは違います。しかも中央保育園の近隣の待機児童数は全部を合わせても【51名】です。150名の増員をする理由はありません。以下が公式文章として正式に回答いただいた資料です。**

(参考) 中央保育園及びその近隣保育所の待機児童数

平成 25 年 4 月 1 日現在

園名	入所申込数	入所児童数	未入所児童数	待機児童数
中央	217	178	39	11
城北	132	119	13	11
舞鶴	171	164	7	3
桜坂	126	107	19	7
のぞみ	158	129	29	19
合計	804	697	107	51

**【Q】: 夜間保育をしている「第 2 どんご夜間保育園」の活用状況。児童数と待機児童数は？**

**質問の意図:** 今回の移転をする中で市からの要請は夜間保育の実施と言うことを条件とされた。しかし、近隣で実際夜間の保育をやめた園が存在するのに、果たして需要があるのか?もう一つ近隣の保育園の状況を尋ねた。※第 2 どんご夜間保育園はキャナルシティ横。

**【A】：第二どろんこさんで言いますと、定員 45 名、今年の 4 月 1 日で言いますと 43 名の方が入所しております。**

保護者：「空きがあるんですよね？」

未来局：「これは、天神地区でお仕事をされている方も居られるでしょうから、この地区に夜間保育園を作ればニーズがあるということです。」

保護者：「ニーズがあると言う事を調べられたんですよね?その根拠は?」

未来局：「それは、夜間認可外を利用されている方ですね、そういう方が 100 数十名いらっしゃるんですね。現在天神地区に夜間の認可がないから無認可に預けているわけです。」

保護者：「では、なんで第二どろんこ保育園は（席が）余ってるんですか?」

未来局：「それは、やはり地域の問題があるからですね。」

保護者：「では、なんで舞鶴保育園（天神地区）は夜間保育をやめたんですか?」

未来局：「舞鶴保育園の色々な事情でやめられたと思う。やめた児童は無認可に行ってる・・・」

保護者：「でも、夜間の第二どろんこ保育園（キャナルシティ横）に空きがあるのに、他の無認可に行きます?まずは、普通第二どろんこに行きませんか?」

未来局：「それはやはり、近ければ行くでしょうが場所の関係で行かないのでは・・・」

保護者：「それは、舞鶴に預けられていた方の住所や勤務先などのデータを元になっているんですか?」

未来局：「それは、ちょっとわからないです。」

保護者：「普通、舞鶴保育園に元々預けていた親は認可保育園である第2どろんこ保育園に預けますよ。要望が実際、どれだけあるかわからないまま（新中央保育園は）45名と言う夜間保育の定員を考えられたんですね?」

未来局：「そういう要望にお応えするのが行政ですから。」

保護者：「ですから、どう言う要望があったか、データを見せて欲しいと言ってるんです。」

未来局：「無認可に預けている方が 100 数十名居るからです。」

**【2013/6/5 追記】騙されてはいけません。認可外保育園の入所児童数を基準にするなら、福岡市の保育園の待機児童は「待機児童数+認可外保育園に預けている児童数」となる。当然ながら、そのような基準を設けていない。福岡市全体で 695 名の待機児童というのみ。夜間保育の必要性が無いことがバレるため、この口頭回答時だけ認可外保育園の入所数を持ってきて、新中央保育園の夜間の必要性を訴えている。そもそも夜間の認可外保育園 100 数十名は天神地区ではなく福岡市全体の数字ではないのか?このような数字のトリックを口頭で何度も何度も使って、私たちに騙そうとしています。後でこのように気づくのですが、過去何度も煮え湯を飲まされています。この公開質問状の回答に記載されていた表。**

**（参考）第2どろんこ保育園の入所状況（平成 25 年 4 月 1 日現在）**

- ・ 定員 45 名
- ・ 入所数 43 名
- ・ 未入所数 0 名
- ・ 待機児童数 0 名

**【Q】：福岡市西区の内浜保育園の待機児童数は？**

質問の意図：平成 26 年 4 月に市内に 4 つの新設園が開園するということであるが、そのうちの 1 か所が内浜となっているが、ここもラブホテルの目の前であり、なぜこのような場所にしたのか疑問があることと、運営も県外の法人となっている。

**【A】：待機児童は 14 名です。**

**【2013/6/5 追記】** 口頭では嘘をつきますが、正式公開資料は記録に残るので嘘をつけません。内浜保育園の待機児童数は【3名】でした。姪浜全体でも【28名】の待機児童です。120名の保育園を「内浜保育園」のすぐ近くに、しかもラブホテルの前に新設する理由が分かりません。以下正式回答資料

(参考) 愛宕・姪浜地区の待機児童数

平成 25 年 4 月 1 日現在

園名	未入所数	待機児童数	園名	未入所数	待機児童数
姪浜	6	4	和光	0	0
観音寺	2	0	福重	4	3
内浜	14	3	しもやまと	6	2
ひまわり	4	1	おひさま	10	4
第2ひまわり	2	1	あたごはま	18	5
成徳	13	4	城の原	2	1
			合計	81	28

**【Q】：保育園の新設にあたり公募をした経緯とどこに通知したのか？という情報**

質問の意図：来年新設される保育園の運営は県外の法人が多く、なぜそのような選定になったのか、選定委員会の報告をみても納得出来なかった。

**【A】：公募は市政だよりとか、市のホームページです。**

保護者：「他県の方が市政だよりは見られませんよね？」

未来局：「(他県の事業者は) ホームページだと思います。」

保護者：「では、まあ、他の工事などの入札と同じとすることですね。」

未来局：「そうです。当然、県内の保育園さんとかにも声をかけたということですね。」

保護者：「じゃあ、それぞれの園の方に通達したと？」

未来局：「いえ、例えばそのいろいろな園長会とかですね、みなさんがお集まりの処でお知らせしたということ。広く、福岡市と募集してるということをお知らせした。」

**【2013/6/5 追記】** 実際は 2012/12/29 に募集案内を HP に公開し、2013/1/31 までに用地を取得し、書類を提出する期限としている。年末年始を挟むこともあるが、実質一ヶ月弱で準備は不可能。公募はあってないようなもの。

**【Q】：風俗営業という業態の解釈と見解は？**

質問の意図：そもそも、風俗営業の店舗は教育機関や入院医療施設の近くでは出店が出来ない。法律

である以上そこには理由が存在するはずである。子供の未来を考える未来局という部局がどういう見解を持っているのかお尋ねしたい。

なぜなら、来年の予定地の中央保育園、内浜に予定の保育園ともにラブホテル横や前であり、中央保育園に至ってはパチンコ店まである。いかに都心に土地が少ないとはいえ、常識的に考えてありえない立地条件と思われる。

局長：「風俗営業は、青少年の健全育成に、よろしくない。児童福祉施設や学校等は営業が出来ない。それは、青少年の立ち入りがそんな所は好ましくない。」

保護者：「いや、病院もダメですね、入院施設は、なんでですかね？」

局長：「風俗営業の解釈と見解と言うことになりますと、公式な見解は改めて。ということになります。もう少し勉強してからと言うことで。」

保護者：「え？だって、こども未来局ですよ、見解が言えないって????あなたがこども未来局の局長でしょ。あなたの見解でお話すれば良いだけです。」

局長：「責任を持ってお答えしたいので後日ということに。」

保護者：「違います!あなたは、この問題に対して責任をとりますと明言されている。ならば、お話しするべきで、そんな発言ですか?あなたにとって責任ってなんですか？」

局長：「私どもにとって、やはり一番は青少年の健全育成と言うことです。そういう意味で好ましくない施設があると。」

保護者：「それは、子供たちは関係ないと言うことですよ?中学生、高校生ならともかく、子供達にはわからないから良いだろう。パチンコ店もラブホテルも関係ない。と言う考えなんですよ?（これは5/24の武藤部長の発言とも関係しています）」

局長：「そういう風に言われてしまうとアレですが、好ましいとは勿論思っておりません。ただ、近くに、あそこはああいう土地柄ですから、そういう風に風俗営業的なものがあることは理解しても、そこを押しても、子供たちが健やかに育てられる環境を作ってゆかなければならないと思っています。」

保護者：「無理でしょう、(パチンコ店・ラブホテルが)既にあるのに?」

局長：「あります。あります、が、保育園としては健全なものをしっかり作りたい。」

保護者：「(どちらが先に建築されたかという)アトか先かで良い悪い、と言うものではないだろうから、その見解を聞きたいと言ってるのですよ。悪いとは思ってるんですよ?近くにあることが。」

局長：「それは、出来れば無い方が良いに決まってる。ただ、色々土地を探した結果、どうしてもそこしかない。と言うことであれば、そこでどうやって良い環境を作ってゆくかと言うことだと思います。」

保護者：「そこで、ですよ。そんな、この土地でここはダメだと言う方には考えなかったんですか?そこを300人の大規模ではなく2園に分ければ土地はあるでしょ。」

局長：「都合よく、そこがみつかって、お金も余りかからずと言うことであれば可能だったと思いますけれど。」

保護者：「いや、探していないものは予算の出しようもないですよ? 初めに広い土地で探していたとおっしゃってたでしょ? 2園に分割した場合の土地は探していないじゃないですか。それならば、予算、コストなんて調べるわけがないでしょ。調べていないと言うことでしょ?違いますかね?」

未来局：「我々としては、ですね。先ほど言った待機児童対策。それを考えて・・・」

保護者：「いえ、ですから、調べたか調べてないかと言うことですよ。」

未来局：「だから、先ほど言ったそれだけの待機児童を収容できる用地を確保すると言うことで考えていたので。」

保護者：「結局、調べてないんでしょ? 2園でも待機児童の解消は出来るはずなのに、それは考えていな

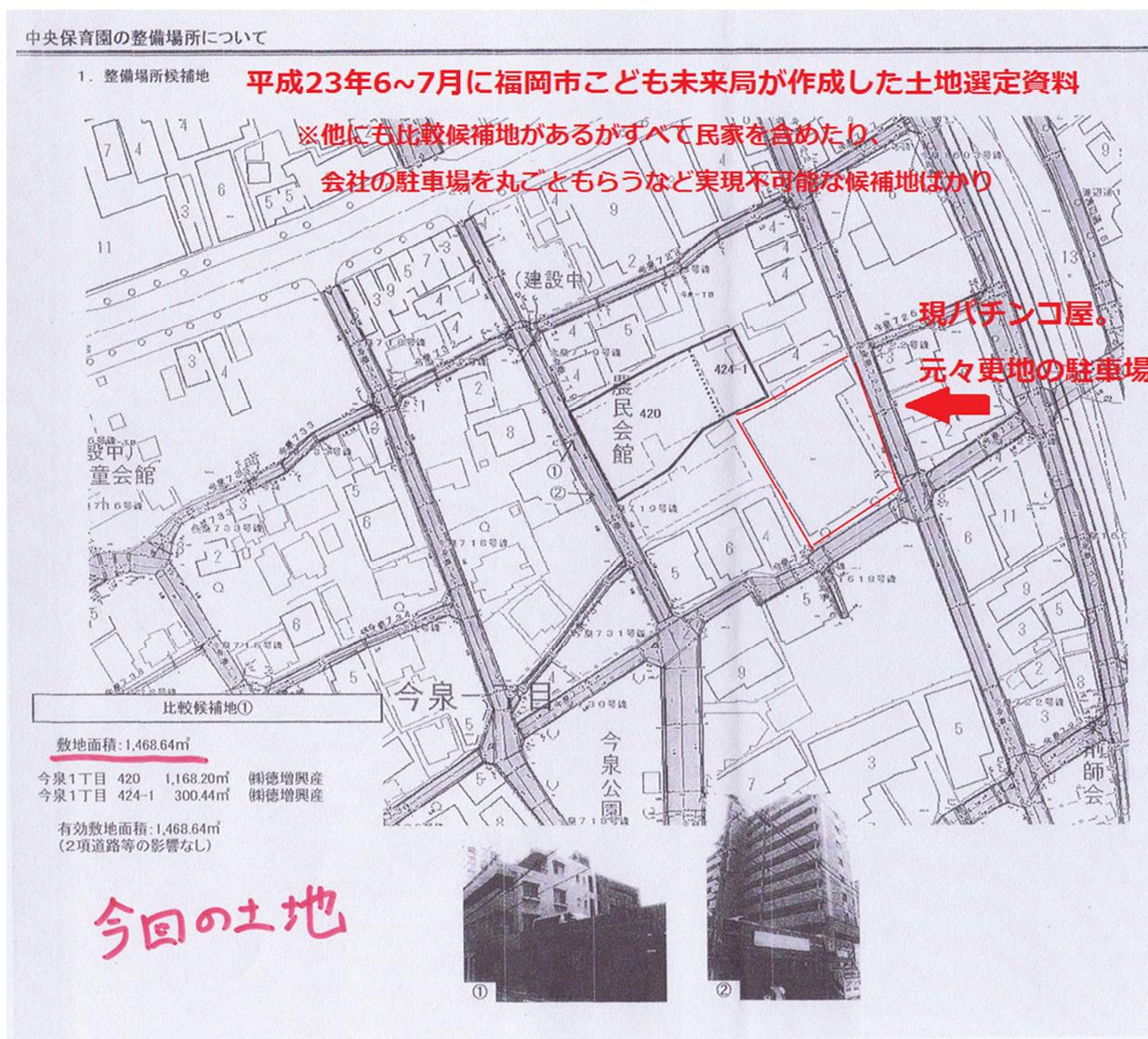
かった、と言う事で良いんですね？だけど、保育園でしょ？メリットを増やすのではなくデメリットを極限まで減らして欲しいと言う事だし、それが保育の考えの根底でしょ？」

局長：「あの、小さい園の方が、中身が良くなる。と言う趣旨からの発言かと思えます。ですけど、大規模園と言うのは、150、150と分けた場合よりも、園庭が共有出来る。とか、あるいは保育の現場の面で効率的にやれると言うメリットはございます。大規模は大規模なりのデメリットは確かにございます。ですから、そのデメリットを如何にデメリットで無くすかと言うと言う意味で、今回の園も場所は同一ですが2つに分けて、園長を2人置いてということをして・・・」

保護者：「ですから、初めから、1つの大きなものか、2つ別の場所かで試算を出して、それだと言う話なんですか？結局、調べず、試算もせずにメリットがあるからこちらにしたと言う事じゃないんですか？結局、土地ありきってことでしょ？」

局長：「決して、そういうことではございません。」

保護者：「では、この予定地の選定をしたと言う、平成23年の6月から7月頃、この土地（現パチンコ店・旧岩田屋体育館）がどういう状態か知っていますか？」



※420,424-1が現在の危険な建設予定地。どちらかなら右下の赤四角を普通は選ぶ

未来局：「なぜその土地（現パチンコ店・旧岩田屋体育館）を選ばなかったんだ？と言う事だと思いますけど、我々としては、250名から300名程度の規模の園を探していたんですよ。そういう観点から、隣同士だと、コストの観点からそちらを選んだと言う事です。」

保護者：「え～？そんなの言われるんだったら、その時同じ候補地の（選定時の資料）中のひとつである土地。ここは現在ある社屋、駐車場まで潰して建てられると言う事で候補になっているでしょ。どう考えても現実味のない話なのに候補にするなんて不自然でしょ。今の話で、こちら（現パチンコ店・旧岩田屋体育館）が、候補にならない理由にはなりえないと思うんですけど。」



※パチンコ屋の以前の状態。この前は砂利の駐車場であり、土地選定時の平成23年6月は砂利の駐車場だった。そういう土地の購入はやりやすいのに。



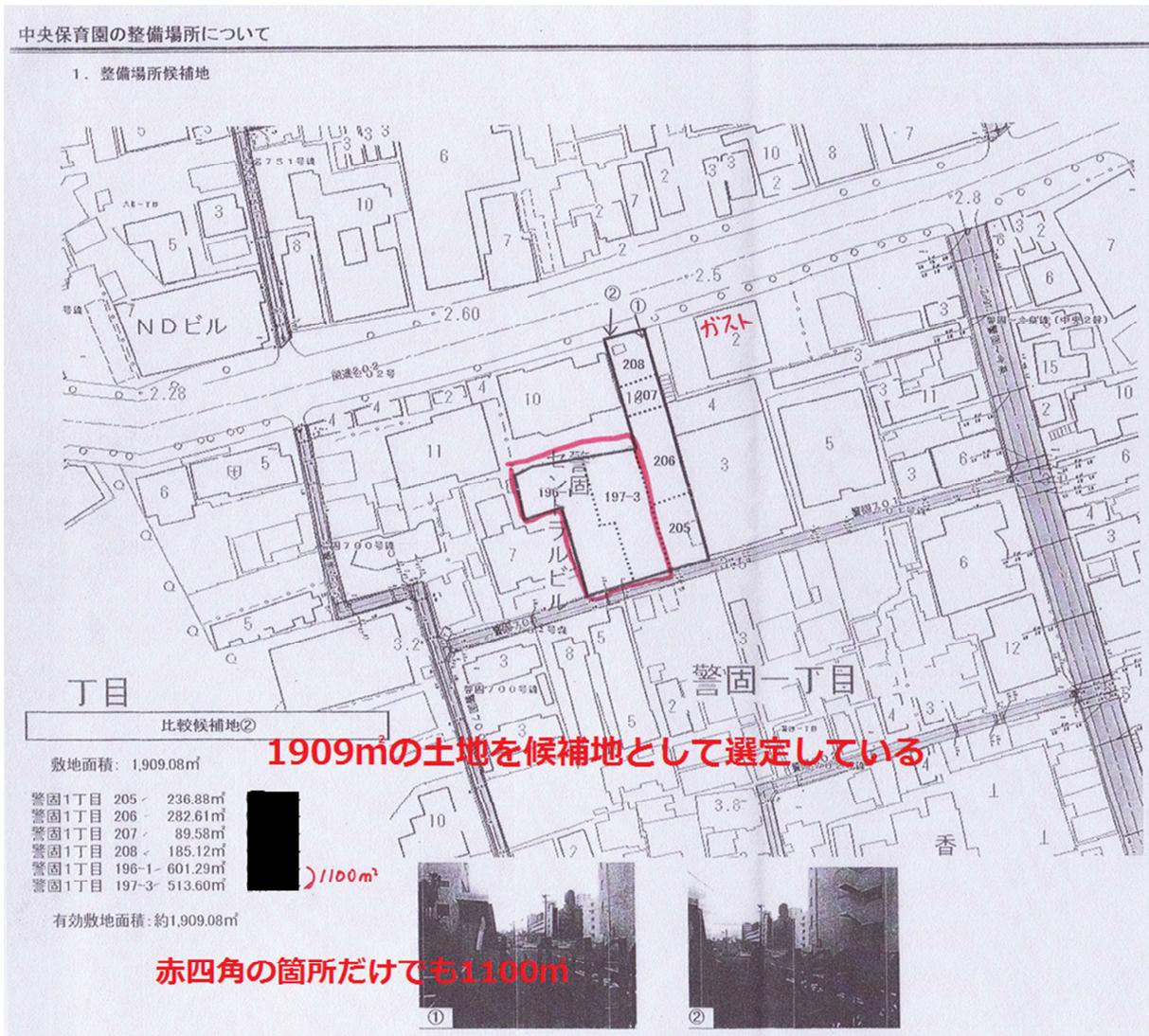
※今回の建設予定地↑二階建ての駐車場を潰す候補地より前述の砂利駐車場を普通は選ぶ。

未来局：「いや、この土地は（現パチンコ店・旧岩田屋体育館）今の土地（現移転予定地 1468 m<sup>2</sup>）に比べて 300 m<sup>2</sup>ほど広いわけですね。ですから、候補としては・・・」

保護者：「いや、他の候補地では 1900 m<sup>2</sup>も挙げてますよね？（現移転予定地は 1468 m<sup>2</sup>だから 300 m<sup>2</sup>を足しても 1768 m<sup>2</sup>）。それ（広いというのは）は理由にならないでしょ？」

※次ページに建設候補地の一つとして、こども未来局からもらった資料（1909 m<sup>2</sup>の土地）を添付します。

1. 整備場所候補地



未来局:「現移転予定地と隣同士だから、価格面で安い方にした。ということです。」

保護者:「土地の価格は調べたんですか?」

未来局:「いえ、面積も広いしおそらく高いだろうと…。角地ですし・・・」

保護者:「いや、普通は隣同士なら隣接する角地(現パチンコ店・旧岩田屋体育館)を選ぶでしょ?他の候補地は角地もありますよ。」

未来局:「いや、隣同士でどちらかなら、こちらだと言う事です。」

保護者:「じゃあ、普通はこちらが(現パチンコ店・旧岩田屋体育館)選ばれないとダメでしょ。試算を取ったんですか?そこは。」

未来局:「いや、広さも300m<sup>2</sup>広いし、経済的な事も考慮したと言う事です。」

保護者:「では、当然見積もりは取れている。と言う事ですね?」

未来局:「いえ、南東の角地なので(見積もりは取ってないが高いだろうと)」

保護者質問:「それは予想でしょ?大体、ここを候補にしない理由は3つしかないでしょ。」

- 1、ここに(現パチンコ店・旧岩田屋体育館)パチンコ店が建つのを知っていた。
- 2、周りも調べ(目の前も通ったが)、なぜか、この土地が見えなかった。
- 3、今回の土地しか考えていないから。(現移転予定地)

これ以外に整合性のある話がないでしょ。当然、こちらが候補に挙がるとみんなこっち(現パチンコ店・旧岩田屋体育館)だと言うでしょ。安全面も角地なんで2面道路、交通量も格段に少ない。誰が見ても今の移転予定地を選ばない。それは困るという何かがあるとしか思えない選定ですよ。」

局長：「それは、今回の質問状には無いことなのでまた、日を改めて・・・」

保護者：「いや、これは既に何度も聞いてますよ（こども未来局武藤部長に5月24日）」

局長：「わかりました。この土地が（現パチンコ店・旧岩田屋体育館）お金がかかると言う事も、それも含めて改めてご回答を・・・」

保護者：「こども未来局の局長さんであれば、むしろ多少お金がかかったけれども、こちらを選んで欲しかった。安全を考えて選んだ。もっと安い土地はいっぱいあるんですけど。子供の安全を考えたらここしかなかった。とおっしゃれば理解もできる。」

**【Q】：こども未来局が進めている移転予定地への建設反対に関して、市民 5000 名以上の署名が集まっていることに対して、こども未来局の見解は？**

質問の意図：我々保護者の会が主張が一部の保護者の主張ではないとわかっていたいただきたい。

**【A】：これは次の質問とも重複するのでまとめてお答えさせていただきますが、現在、これだけの方が反対であると重く受け止めております。**

**【Q】：現在、中央保育園に通わせている 121 世帯の保護者に実施したアンケートで、87.8% が移転予定地への建設反対、0.8%が建設賛成、11.4%がどちらでも無いと回答していることに対して、こども未来局の見解は？**

質問の意図：87.8%の世帯が反対していることをどう考えるのだろうか?その根本的な理由を考えてもらいたい。

**【Q】：現場の保育士も現在の危険な建設予定地への移転を反対しており、「300名の園児を一人の命も落とさずに避難させられる自信はない」と回答していることに対して、こども未来局の見解は？**

質問の意図：現場の保育士が危険だと考えることをなぜ考えないのか?最悪の想定をするのが当然であり、机上の楽観的な推測を災害の想定をしてないか?

**【A】：これはちょっと、保育園さんの方に確認してみないと・・・**

保護者：「いや、個人的な感想で結構ですよ。現場で働く保育士の声。それは極めて簡単に想像が出来ると思う。実際に挙がった声としてどうお考えですか?」

局長：「個人的な感想と言う形でございますが、これは、きっと保育士さんたちへ現場の説明がきちつとなされていないからこのような事になったのではないかと。こちらから説明が不十分ではあったのかな、と。保育園さんともお話をさせていただかなくてはいけないのかな?と。」

保護者：「武藤部長も、中嶋課長も同じですか?個人的な感想で結構ですが。」

部長：「私は直接話を聞いていないので・・・」

保護者：「今日、速攻で中嶋さんが保育園に行かれたらしいですね?これ（公開質問状）をブログにあげた後。どういうことだと。（園と園長に保育士が反対していることを詰問したのか?）」

未来局：「・・・」

保護者：「実際に、災害が起こった時に助けると言うのは大変なことでしょう。避難路は前面の道路しか残されていないとか、本当に命を助けられる場所なのかもっと子供たちのことを考えてほしいと思う。」

局長：「保護者の方も勿論ですが、働いておられる保育士の方に対しても、避難経路はこうですよ。だ

から子供さんの命を落とすことなく出来ますよね。と言う事でお話をさせていただいております。その為の具体的な計画作りを急がなければいけないかな?と考えております。」

保護者：「具体的な話もないのに安心しろと言うのですか?

今の答えもそうですけど、保育士の先生たちも言えないと思うんですよ。本当は不安に思ってるけど、それを言ったら…本音で話せないんだろうなと言うのがひとつあって。今のお話だと保育園側と話して…と言う対応だったので、そんなのだったら保育士の先生たちも本音は言えないし「移転反対なら辞めろ」と言われたら可哀想ですよ。そう言う意味で保育士の方もとても苦しんでいるし保護者と園の間に立たされていて難しい立場にあったんだと言う事がよく分かりました。(お母さんが泣きながら)」

局長：「保育士の方が間に挟まれて苦しい思いをされないように、変にプレッシャーを与えないように…」

保護者：「局長……。何回も言いますが、今、この段階にきてする事じゃないでしょ。こういう事態を恥ずかしいとは思いませんか?」

局長：「いや、恥ずかしいとか、恥ずかしくない。とかそういう問題ではないと…」

保護者：「そうですか。」

**【Q】：現在の移転予定地に建設された場合、園児が事故などにあつたら、「責任をとる覚悟がある」と5/13に吉村局長は回答したが、どのように責任を取るつもりなのか?**

質問の意図：果たして、子供の命や安全に責任など取れるのだろうか?

同日の局長の回答は、実に無責任な回答もされている。今回の建設問題だけを引き合いにせずとも、そのような発言をすること自体に無責任さを感じざるを得ない。

**【A】：この時申し上げた趣旨なんですけど、どの園であつても絶対に事故が起こらないと言うことは不可能であつて不慮の事故と言うものはあるわけです。ただ、「ここはリスクが高いんじゃないですか?」と言う問いかけをわたくしは受けたと言う事だと思っています。それで、私が責任を取ると申し上げた趣旨は、道路の問題、避難経路の問題等で非常に不安要素が有ると皆様方が感じておられることに対して、行政として出来るだけの安心していただける材料を準備する。それが責任を取ると言う事ではないかと考えています。**

保護者：「え?音源を聞いた時(5月13日の局長との会話)事故があつた時の責任についてそれについて責任をとりますとしか聞こえないですけど。それを聞いて父兄の他のお母様方とお話をした折に、命の責任って誰がとれるんだろうね。と言う話をしたんですよ。どういう神経でおっしゃったのかと。」

局長：「事故が起こらないように、そう言うリスクをなくすようにする。行政はそう言う務めがある。そう言う趣旨で申し上げた。子供に事故があつたら私が辞めれば良いのか?と、そう言う事では考えておりません。」

保護者：「違うでしょ!辞めれば済むと言う、そんな簡単な問題じゃないでしょ。そんな、軽々しく言う事じゃないでしょ!こういう問題は。」

局長：「ですから、辞めれば済むとかそう言う気持ちで言ったのではありませんよ。」

保護者：「じゃあ、事故が起こった場合はどうされるんですか?リスクはゼロではないとおっしゃった。それは当然です。ただ、確率で言えばゼロか百かとした時に(今回の土地は)限りなく百に近いと言う事です、でないこんな結果は出ないです。(保護者の移転反対のアンケート結果を見せ)」

局長：「責任を取ると言う事は、ゼロか百とおっしゃった。それを限りなくゼロに近くすることが私の責任と考えております。」

保護者：「では、初めからゼロに近い所にすれば良いのではないですか?むしろそういう立地の選定をするのがあなたの責任じゃないですか?」

局長：「今の、あの現地を不安要素があるとしたら、そこを限りなく、例えば道路や避難経路を作ると言う…」

保護者：「無理でしょ。だいたい、他人の土地は避難経路なんかにはならないんですよ。避難経路と言うけれど、他人の土地は他人の土地でしょ?避難経路と認める筈がないでしょ?」

未来局：「すみません、時間が…」

保護者：「わかりました。では、この質問の回答はいつ頂けますか?また、今回の質問の回答。市長と会わせて頂く、公開質問(反対の父兄や近隣との)と言う場に出てくれ。ということですがこれも併せてお願いします。また、待機児童のカウントはどこか?と言う回答もお願いします。」

未来局：「この質問の文書での回答は6月5日とさせていただきます。」

保護者：「当然ですが、では少なくとも6月5日までは建設は始めないと言う事ですね。」

局長：「わかりました。」

→ 追記：こども未来局は嘘をつきました。6月4日に地域住民(14名)向けに説明会をして、前面道路の件や、建設会社である北洋建設に工事スケジュールの説明をさせたのです。教科書にでてきそうな「二枚舌」とはこのことです。この件も追求していきます。なお、6月4日の説明会で分かった事として、ガードレールは道幅の関係で100%設置不可能とのことです。6月4日当日に予定地前でピラを配ったのですが、5分ほどの間に、保護者が連れていた子供が2回ほど道に飛びだそうとしました。また私たちは端っこに並んでいたのに、国道道路側から逆送する自転車の女性が私たちに当たりそうになった上、舌打ちしながら「邪魔だ」と言わんばかりにみつけて行ったりと、朝か夕方交通量の多い時間帯に10分ほど子ども達と立っていただければ、あの前面道路の危険性を体感できます。そこを毎日2回通うのです。

\*\*\*\*\*

ここまでです。途中、まとめところは、ありますが、意識的にまとめましたので、重要な部分は網羅してはいます。改めて見てみると、実に杜撰な解答で、これに対して全く準備をしていないと言うのが良く分ります。

こども未来局は自分たちが選定した土地が誤りだった事を認めたくないために、3/18に私たち保護者へ説明した際に嘘を言ったり(現在の中央保育園は711㎡ほど。178名の園児を保育するのに1200㎡は不要)、その後も嘘に嘘をかさねています。地方公務員法第33条の信用失墜行為の禁止などにも違反していますので、ここは弁護士とも相談しますが、嘘をつき続けてまで、自分たちの保身に必死です。子ども達の環境など考えていないのです。やりとりをすると本当に悲しくなります。(実際に泣いている保護者もいます)今後とも応援ほどよろしく願いいたします。

※YouTubeにも、やりとり音源をアップしています。

<http://youtu.be/QQsKqbxgAi0>

(YouTubeで「中央保育園 移転」と検索してください)

■最新情報はこちらのブログに書いています

<http://fukuoka-hoikuen.com/iten/>

※「中央保育園 移転問題」で検索

